

SMB Cファンドラップ・米国債

追加型投信／海外／債券

日経新聞掲載名：FW米債

2023年9月26日から2024年9月25日まで

第18期 決算日：2024年9月25日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、主として米国通貨建ての公社債へ投資します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。

当期の状況

基準価額(期末)	16,229円
純資産総額(期末)	126,652百万円
騰落率(当期)	+8.0%
分配金合計(当期)	0円

※騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

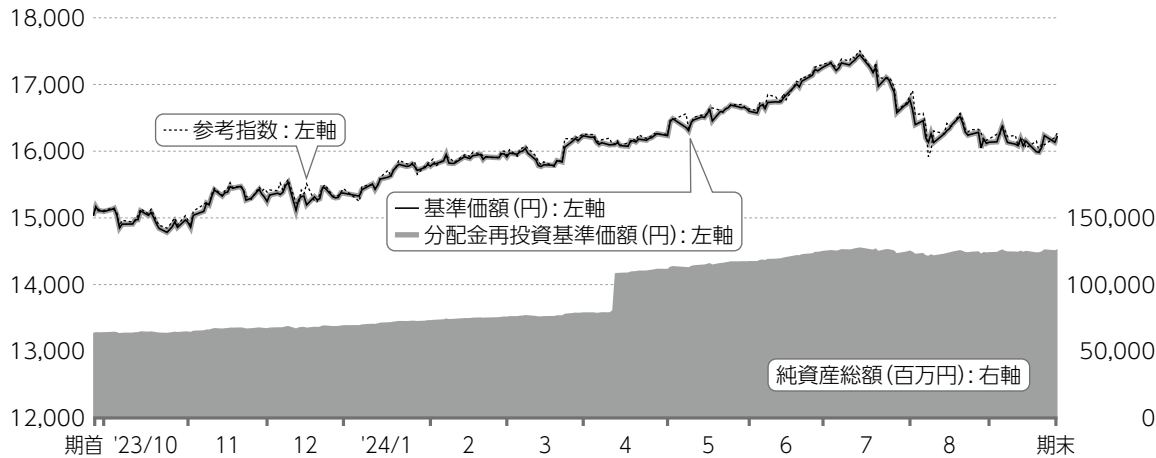
当ファンドは、信託約款において「運用報告書(全体版)」に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、次の手順でご覧いただけます。なお、印刷した「運用報告書(全体版)」はご請求により交付させていただきますので、販売会社までお問い合わせください。

【閲覧方法】<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/>にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

1 運用経過

基準価額等の推移について (2023年 9 月 26 日から 2024 年 9 月 25 日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期 首	15,030円
期 末	16,229円 (既払分配金0円(税引前))
騰 落 率	+8.0% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの参考指数は、ブルームバーグ米国総合インデックス(円ベース)です。
※参考指数は、基準価額への反映を考慮して、指数化した数値の2営業日前の値で計算しています。
※指数の著作権、知的所有権、その他一切の権利は発行者、許諾者が有しています。これら発行者、許諾者は当ファンドの運営に何ら関与するものではなく、当ファンドの運用成果に対して一切の責任を負うものではありません。

基準価額の主な変動要因 (2023年 9 月 26 日から 2024 年 9 月 25 日まで)

当ファンドは、投資信託証券であるブラックロック／F O F s 用米国債 F (適格機関投資家限定)への投資を通じて、主として米国通貨建ての公社債へ投資しました。
ブラックロック／F O F s 用米国債 F (適格機関投資家限定)における主な変動要因は以下の通りです。
社債セクターをオーバーウェイトとしていた際にスプレッドが縮小したことなどからセクター配分効果がプラス寄与となった他、エネルギーセクターなどにおける銘柄選択効果もプラス寄与となりました。また、証券化商品をロングとしていた際にスプレッドが縮小したことなどがプラス寄与となりました。一方、利回りカーブ効果が小幅のマイナス寄与となりました。

上昇要因

- 社債セクターにおける銘柄選択効果及びセクター配分効果。
- 証券化商品における銘柄選択効果及びセクター配分効果。

下落要因

- 利回りカーブ効果。

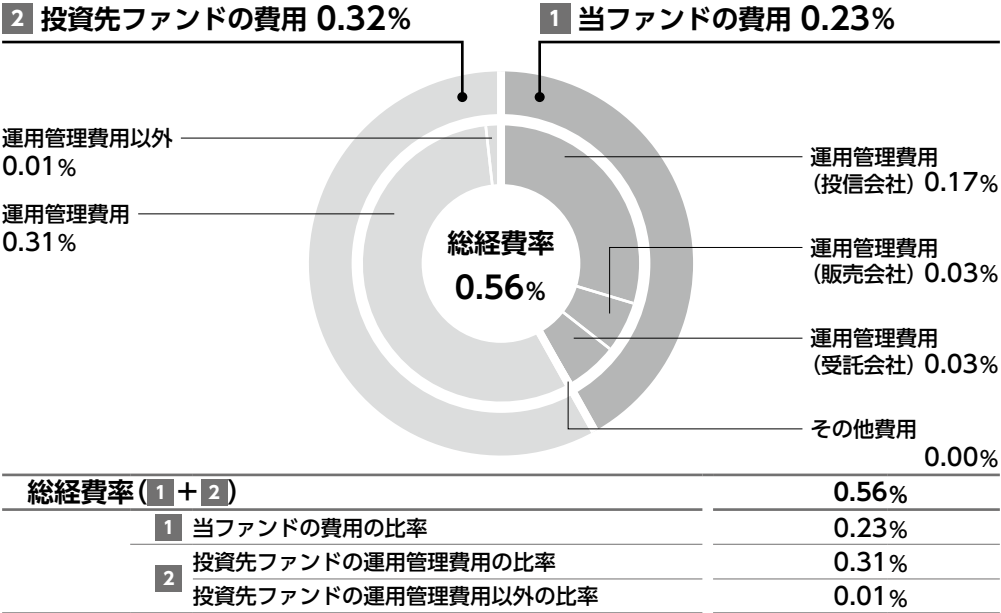
1 万口当たりの費用明細 (2023年 9 月 26 日から 2024 年 9 月 25 日まで)

項 目	金額	比率	項目の概要
(a) 信 託 報 酬	37円	0.231 %	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数／年日数) 期中の平均基準価額は16,014円です。
(投 信 会 社)	(26)	(0.165)	投信会社: ファンド運用の指図等の対価
(販 売 会 社)	(5)	(0.033)	販売会社: 交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.033)	受託会社: ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料: 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税: 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(－)	(－)	
(公 社 債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用: 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用: 監査法人に支払うファンドの監査費用 そ の 他: 信託事務の処理等に要するその他費用
(保 管 費 用)	(－)	(－)	
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	
(そ の 他)	(0)	(0.000)	
合 計	37	0.233	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。
※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率(年率換算)



※1の各費用は、前掲「1 万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値(小数点以下第 2 位未満を四捨五入)です。「1 万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。
※2の投資先ファンド(当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く))の費用は、「1 万口当たりの費用明細」をもとに、投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。
※1と2の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。
※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1 口当たり)を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率(年率)は0.56%です。

最近 5 年間の基準価額等の推移について (2019 年 9 月 25 日から 2024 年 9 月 25 日まで)

最近 5 年間の推移



※分配金再投資基準価額は、2019 年 9 月 25 日の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2019.9.25 決算日	2020.9.25 決算日	2021.9.27 決算日	2022.9.26 決算日	2023.9.25 決算日	2024.9.25 決算日
基準価額 (円)	12,202	12,797	13,295	14,908	15,030	16,229
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	4.9	3.9	12.1	0.8	8.0
参考指数騰落率 (%)	—	5.2	4.1	13.8	1.2	8.3
純資産総額 (百万円)	29,163	31,042	32,070	40,504	63,746	126,652

参考指数について

※参考指数は、基準価額への反映を考慮して、指数化した数値の 2 営業日前の値で計算しています。
※参考指数は投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

投資環境について (2023 年 9 月 26 日から 2024 年 9 月 25 日まで)

当期、金利は大きく変動しました。2023 年 10 月下旬から年末にかけては、米連邦公開市場委員会 (FOMC) の内容がハト派であったことやインフレ鈍化が確認されたことなどから、利下げ期待が高まり金利は低下しました。しかし、2024 年前半は底堅い経済指標や市場予想を上回るインフレ指標が発表されたことなどから利下げ織り込みが後退し金利は上昇しました。その後はインフレ指標の鈍化が見られたことなどから利下げ期待が高まり、金利は再び低下、2024 年 9 月には米連

邦準備制度理事会 (F R B) は利下げに踏み切りました。クレジット市場では、期初は中東情勢の悪化に対する懸念の高まりなどを背景にスプレッドが拡大しましたが、その後は高クオリティかつ高利回りの同資産への投資家からの強い需要が見られたことなどからスプレッドが縮小しました。期末にかけては景気後退懸念や欧州政治不安の高まりなどからスプレッドが一時的に拡大する場面も見られました。

ポートフォリオについて (2023 年 9 月 26 日から 2024 年 9 月 25 日まで)

当ファンド

主要投資対象であるブラックロック / F O F s 用米国債 F (適格機関投資家限定) を期を通じて高位に組み入れました。

ブラックロック / F O F s 用米国債 F (適格機関投資家限定)

当期、当ファンドのパフォーマンスは +8.4% となりました。ベンチマークのブルームバーグ米国総合インデックス (円ベース) のパフォーマンスは +8.3% となり、超過リターン (対ベンチマーク、円ベース) は +0.1% となりました。デュレーションは、2023 年は利上げサイクル終了が迫る中、金利上昇余地は限定的と考えオーバーウェイト、2024 年は金融政策の不透明性が高い

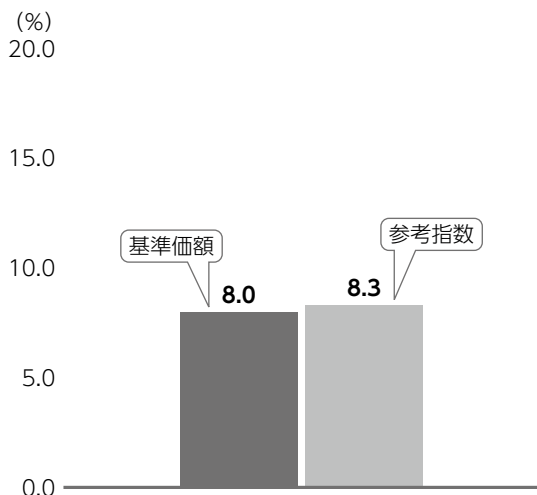
と考え概ね中立近辺に調整しました。社債は、期央までは企業の財務基盤が底堅く需給環境も良好であったためスプレッドの縮小余地があると見込みオーバーウェイト、その後はバリュエーションの魅力低下などから概ね中立近辺としました。モーゲージ債は、期初は金利ボラティリティの低下余地があると考えオーバーウェイト、その後は概ね中立近辺としました。証券化商品は、キャリア効果を意識して高クオリティな銘柄を選別的にロングとしました。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存 6 ヶ月以内の政府保証債を中心とした運用を継続しました。

ベンチマークとの差異について(2023年9月26日から2024年9月25日まで)

基準価額と参考指数の騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドは運用の指標となるベンチマークはありませんが、参考指数としてブルームバーグ米国総合インデックス(円ベース)を設けています。記載のグラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

分配金について(2023年9月26日から2024年9月25日まで)

(単位: 円、1万口当たり、税引前)

項 目	第18期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,354

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りいたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、指定投資信託証券への投資を通じて、主として米国通貨建ての公社債へ投資します。

伴い金利ボラティリティに低下余地があると考え概ね中立～小幅オーバーウェイトとする方針です。また、証券化商品は、キャリー効果を意識して高クオリティな銘柄を選別的にロングとする方針です。各資産セクターの相対的なバリュエーションを勘案してリスク配分を調整しつつ、銘柄選択による超過収益の獲得を図る方針です。

ブラックロック／F O F s 用米国債F
(適格機関投資家限定)

F R B は今後も利下げを続けると見込むものの、すでに複数回の利下げが市場に織り込まれている状況を鑑みると短期的には金利動向の不透明性が高いと考え、デデュレーションはベンチマークに対して概ね中立近辺で維持する方針です。社債は概ね中立近辺で維持しつつ機動的に調整する方針です。政府系モーゲージ債はF R B の利下げ開始に

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

引き続き安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきます。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

3 お知らせ

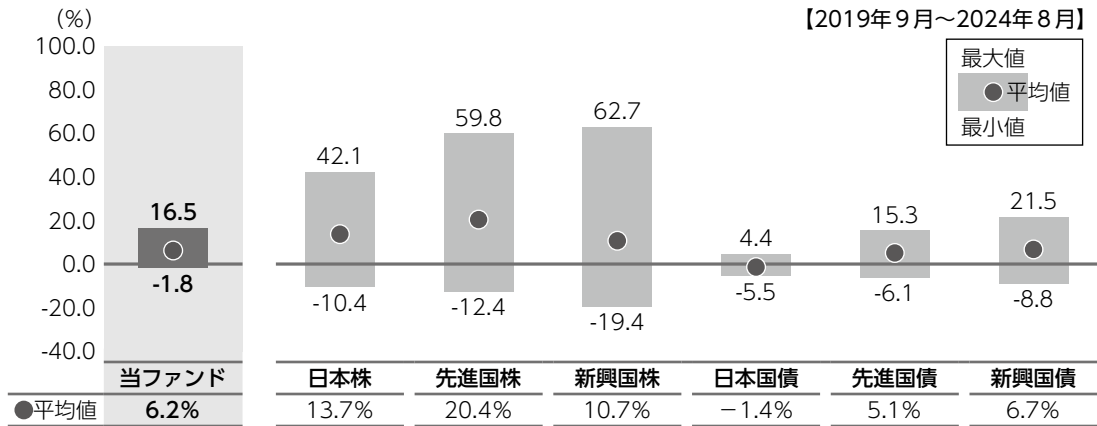
約款変更について

- 信託報酬率の引き下げに伴い、信託約款に所要の変更を行いました。(適用日: 2023年12月22日)

4 当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／債券
信 託 期 間	無期限(設定日：2007年2月20日)
運 用 方 針	投資信託証券への投資を通じて、主として米国通貨建ての公社債へ投資します。 当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。
主 要 投 資 対 象	ブラックロック／FOF s 用米国債F (適格機関投資家限定) ブラックロック米国債券マザーファンド キャッシュ・マネジメント・マザーファンド 本邦貨建て公社債および短期金融商品等
当 フ ァ ン ド の 運 用 方 法	■投資する投資信託証券は、米国通貨建ての公社債を主要投資対象とし、アクティブ運用を行うことを基本とするものとします。 ■外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。 ■指定投資信託証券の選定、追加または入替えについては、S M B C 日興証券株式会社からの助言を受けます。
組 入 制 限	■外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分 配 方 針	■年1回(原則として毎年9月25日。休業日の場合は翌営業日)決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。 (基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

5 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



※上記期間の月末ごとに、それぞれ直近1年間の騰落率を算出し、最大・平均・最小を表示しています。よって、決算日に対応した数値とは異なります。
※当ファンドの騰落率は、分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したものです。
※全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

各資産クラスの指数

日 本 株	TOPIX (東証株価指数、配当込み) 株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社が算出、公表する指数で、日本の株式を対象としています。
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、日本を除く世界の主要先進国の株式を対象としています。
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(グロス配当込み、円ベース) MSCI Inc.が開発した指数で、新興国の株式を対象としています。
日本国債	NOMURA-BPI (国債) 野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する指数で、国内で発行された公募固定利付国債を対象としています。
先進国国債	FTSE 世界国債インデックス(除く日本、円ベース) FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数で、日本を除く世界の主要国の国債を対象としています。
新興国国債	J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド(円ベース) J.P. Morganが算出、公表する指数で、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象としています。

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円ベースとしています。
※上記各指数に関する知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。また、上記各指数の発行者および許諾者は、当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

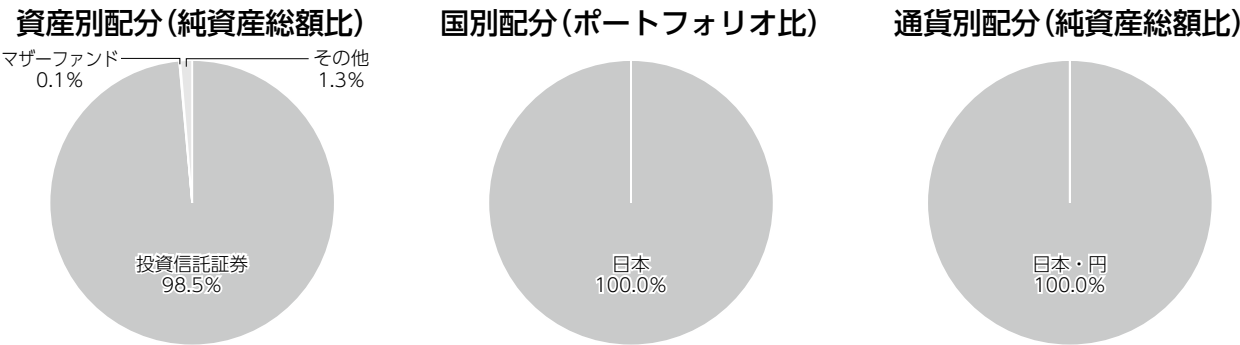
6 当ファンドのデータ

当ファンドの組入資産の内容(2024年9月25日)

組入れファンド等

銘柄名	組入比率
ブラックロック／F O F s 用米国債F (適格機関投資家限定)	98.5%
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	0.1%
コールローン等、その他	1.3%

※比率は、純資産総額に対する割合です。



※未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

純資産等

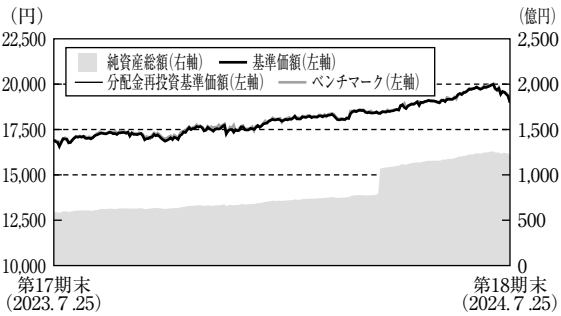
項目	第18期末 2024年9月25日
純資産総額 (円)	126,652,098,927
受益権総口数 (口)	78,041,043,335
1万口当たり基準価額 (円)	16,229

※当期における、追加設定元本額は39,363,560,248円、解約元本額は3,734,742,891円です。

組入上位ファンドの概要

ブラックロック／F O F s 用米国債 F (適格機関投資家限定)
(2023年7月26日から2024年7月25日まで)

■当期中の基準価額等の推移について (第18期:2023年7月26日～2024年7月25日)



第18期首：16,915円
第18期末：18,981円(既払分配金0円)
騰落率：12.2%(分配金再投資ベース)

- * 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとなし計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークはブルームバーグ米国総合インデックス(円ベース)です。
- * ブルームバーグ米国総合インデックスとは、米ドル建ての固定利付投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわす債券インデックスです。ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。
- * 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、前期末の基準価額に合わせて指数化しています。

■ 1万口当りの費用明細

項目	第18期		項目の概要
	(2023.7.26～2024.7.25)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 58	% 0.319	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は18,063円です。
(投信会社)	(50)	(0.275)	投信会社分は、委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(2)	(0.011)	販売会社分は、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(6)	(0.033)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.004	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
(先物・オプション)	(1)	(0.004)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	1	0.006	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	59	0.329	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

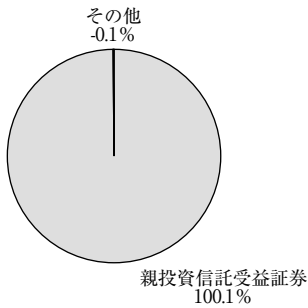
(注3) 比率欄は「1万口当りのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■組入資産の内容
○組入ファンド等

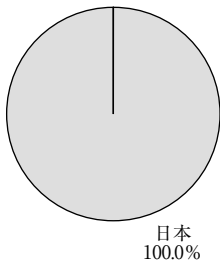
	比率
ブラックロック米国債券マザーファンド	100.1%
その他	- 0.1

(注) 比率は第18期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

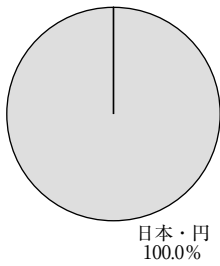
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

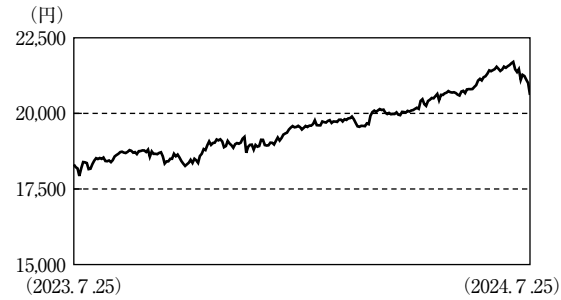


(注) 比率は第18期末における純資産総額に対する評価額の割合です。

以下は、ブラックロック／F O F s 用米国債F (適格機関投資家限定) が組み入れているファンドです。

◆ブラックロック米国債券マザーファンド

○基準価額の推移



○上位10銘柄

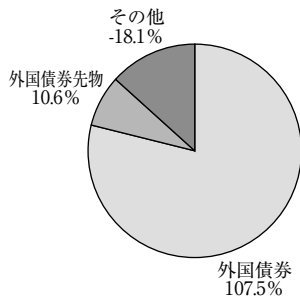
銘柄名	通貨	比率
UNITED STATES TREASURY BILL 2024/09/10	米・ドル	6.5%
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 4.625% 2026/02/28	米・ドル	3.4
UNITED STATES TREASURY BILL 2024/08/08	米・ドル	2.5
UNITED STATES TREASURY BILL 2024/10/03	米・ドル	2.0
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 4.125% 2031/03/31	米・ドル	2.0
UNITED STATES TREASURY BILL 2024/10/01	米・ドル	1.9
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 4.5% 2044/02/15	米・ドル	1.9
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 4.5% 2026/03/31	米・ドル	1.7
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 4.5% 2027/05/15	米・ドル	1.7
UNITED STATES TREASURY NOTE/BOND 4.125% 2029/03/31	米・ドル	1.5
組入銘柄数	1,494銘柄	

○1万口当りの費用明細

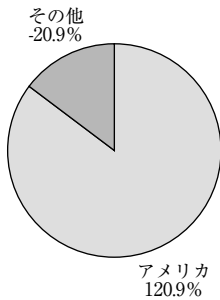
(2023. 7. 26～2024. 7. 25)

項 目	当 期
	円
(a) 売買委託手数料 (先物・オプション)	1 (1)
(b) 有価証券取引税	—
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)
合計	2

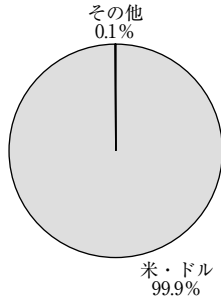
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。
(注2) 1万口当りの費用明細は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。なお、費用項目については前記(1万口当りの費用明細の項目の概要)をご参照ください。
(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
(注4) 通貨別配分のデータは実質為替組入比率を記載しております。
(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
*組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)でご覧いただけます。